



報告書番号: 第190731001RC0004816-01号
報告日: 2019年8月6日

検査報告書

【放射性セシウム及び放射性ヨウ素のスクリーニング】



プレマ株式会社 御中

京都府京都市右京区太秦組石町10-1

株式会社 日本予防医学研究所

Japan Preventive Medical Laboratory Co., Ltd.

本社: 静岡県静岡市駿河区豊田 3-6-36

分析センター: 静岡市駿河区国吉田 2-6-7

ISO/IEC 17025:2005 認定試験所

認定範囲: Cs-137, Cs-134, I-131 スクリーニング

TEL:054-281-5154, FAX:054-285-8922

2019年7月31日 に受領いたしました検体について、
試験検査を行った結果を下記の通りご報告いたします。

報告者: 品質管理者 菊池 洋

検査結果

検体名: BBE MWA-FFC(ビルベリーエキス末)

Lot.No.: B2419-02038

検査結果

測定項目	測定結果	測定下限値 *1)	参考値(Bq/kg)	規制値(Bq/kg)
ヨウ素-131 (I-131)	測定下限値未満	7.5 Bq/kg	-	-
セシウム-134 (Cs-134)	測定下限値未満	7.6 Bq/kg	-	-
セシウム-137 (Cs-137)	測定下限値未満	6.8 Bq/kg	-	-
Cs-134+Cs-137	測定下限値未満	14 Bq/kg	-	100

検査方法:

平成24年3月1日 厚生労働省医薬食品局食品安全部監視安全課 事務連絡

「食品中の放射性セシウムスクリーニング法の一部改正について」(別添)「食品中の放射性セシウムスクリーニング法」に
基づく 試験作業標準書:TS001-001及び 試料前処化作業標準書:TS-001-002

スクリーニングレベル:

100 Bq/kgに対して、60 Bq/kg

測定機器:

NaI(Tl)シンチレーションスペクトロメータ (EMFジャパン(株)製 EMF211型 γ 線スペクトロメータ)

検査部位:

受領した状態(粉末)のままの検体で試験を行いました。

検査条件:

	検体	対象物質
計測量	334.9 g (500 mL)	水 (500 mL)
計測日	2019/08/02 14:46	2019/07/26 16:33
計測時間	900 秒	86400 秒

特記事項:

[備考]

本結果は、供与された試料の放射性セシウム濃度合計値が100 Bq/kg以下を保証します。

*1) 測定下限値は、バックグラウンド由来ではなく、供与された試料由来と区別できる最小の正味の放射能濃度を意味します。

- 本結果は、供与された試料についての結果であり、当該試料の母集団を保証もしくは認証するものではありません。
- また、この報告書に表現された意見/解釈につきましては、本試験所の受けた認定の範囲にありません。
- 本書の内容の一部のみを当分析センターに無断で転載、複製、使用することは禁止します。